

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年10月13日(2016.10.13)

【公表番号】特表2015-529433(P2015-529433A)

【公表日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-062

【出願番号】特願2015-532958(P2015-532958)

【国際特許分類】

H 04 W 24/02 (2009.01)

H 04 W 36/38 (2009.01)

【F I】

H 04 W 24/02

H 04 W 36/38

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月23日(2016.8.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信システムにおけるハンドオーバを実行するための方法であつて、ソースアクセスシステムがターゲットアクセスシステムにソースセルの情報を通知するステップと、

前記ソースセルがターゲットセルに対して不適切なRAT間のハンドオーバをトリガリングすることを前記ターゲットアクセスシステムが感知する場合、前記ソースアクセスシステムが前記ソースセルの情報を含むメッセージを前記ターゲットアクセスシステムから受信するステップと
を有することを特徴とする方法。

【請求項2】

前記ソースセルの情報は、ハンドオーバ準備を通して前記ターゲットアクセスシステムに送信されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ソースセルの情報は、前記ソースセルのセル識別子を有することを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記ソースアクセスシステムは、透過コンテナを通して前記ターゲットセルが属する基地局に前記ソースセルの情報を送信することを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ソースセルの情報は、前記ソースセルが属するTAI (tracking area identity)に対する情報をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記ソースセルの情報は、

前記ソースセルが属するLAI (location area identity)、前記ソースセルが属するRAC (routing area code)、前記ソースセルが属するRNC (radio network controller)の識別子、前

記ソースセルが属するRNCの拡張された識別子の中の少なくとも一つをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項7】

通信システムにおけるハンドオーバを実行するためのソースアクセスシステムであって、
ターゲットアクセスシステムにソースセルの情報を送信する制御器と、
前記ソースセルがターゲットセルに対して不適切なRAT間のハンドオーバをトリガーリングすることを前記ターゲットアクセスシステムが感知する場合、前記ソースセルの情報を含むメッセージを前記ターゲットアクセスシステムから受信する送受信器と、を含むことを特徴とするシステム。

【請求項8】

前記ソースアクセスシステムが前記ソースセルの情報をハンドオーバ準備を通して前記ターゲットアクセスシステムに送信することを特徴とする請求項7に記載のシステム。

【請求項9】

前記ソースセルの情報は、前記ソースセルのセル識別子を含むことを特徴とする請求項7に記載のシステム。

【請求項10】

前記ソースアクセスシステムは、透過コンテナを通して前記ターゲットセルが属する基地局に前記ソースセルの情報を送信することを特徴とする請求項7に記載のシステム。

【請求項11】

前記ソースセルの情報は、前記ソースセルが属するTAI (tracking area identity) に対する情報をさらに含むことを特徴とする請求項7に記載のシステム。

【請求項12】

前記ソースセルの情報は、

前記ソースセルが属するLAI (location area identity) 、前記ソースセルが属するRAC (routing area code) 、前記ソースセルが属するRNC (radio network controller) の識別子、前記ソースセルが属するRNCの拡張された識別子の中の少なくとも一つをさらに含むことを特徴とする請求項7に記載のシステム。